

## 社会の授業の課題

- 1 単元名のみを板書し、本時の学習課題を設定していない授業が見られます。
- 2 教師が教科書の内容を説明する時間が多くとられている授業が見られます。
- 3 評価を単元テストのみで行い、補助簿等に日常の授業の評価を記録していない授業が見られます。

## 授業改善のための取組として（案）

### □ 本時の学習課題を設定し、必ず板書しましょう。

学習課題は、本時の目標や評価規準を踏まえ、次の例等を参考として設定する。

- 「なぜ、〇〇なのだろう」【思考・判断・表現】
- 「〇〇から△△について読み取り、□□（絵地図・白地図・図表等）にまとめよう」【観察・資料活用の技能】
- 「〇〇について調べ、特徴をまとめよう」【知識・理解】

### □ 地図や地球儀、統計、年表などの資料から必要な情報を読み取ったり、分かったことや考えたことをまとめたりする学習活動を位置付けましょう。

- 児童が資料を自在に活用できるようにするために、地図帳の索引の引き方やグラフの読み取り方などを繰り返し指導する。
- 児童が資料から分かったことや考えたことをまとめることができるようにするために、キーワードを指定したり、まとめる字数を示したりするなどの指導を行う。

### □ ノートやワークシートの記述から、児童の関心・意欲や思考の過程、資料活用の技能など学習の状況を評価しましょう。

- 話合いや考えを深める活動を設定し、多様な場面で評価を行い記録する。
  - 適宜ノートやワークシートを回収し、学習の状況を評価し児童のよさを認めたり気づきを促したりするコメントを記入する。
  - 児童のノート、ワークシートの記述や授業における学習状況の記録を、いつ、どの場面で行うか評価計画を立てる。
- ◆参考「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料」（国立教育政策研究所）
- ◆参考「言語活動の充実に関する指導事例集」【小学校版】（文部科学省）